



クラウドWMSの決定版

 ロジガードZERO



Contents

---

- P 1 会社概要
- P 4 ロジガードZEROの特長
- P11 機能面
- P23 運用面
- P29 ご案内

---

ロジガード株式会社

# 会社概要

会社名 ロジザード株式会社 (証券コード：4391)  
Logizard Co., Ltd.

代表者 代表取締役社長 金澤 茂則

設立 2001年7月16日

資本金 303,944,800円 (2025年6月30日現在)

従業員数 132名 (2025年6月30日現在)

事業内容 SaaS (クラウドサービス) 事業  
情報システムの開発及び販売  
物流業務・小売業務コンサルティング

本社  
東京都中央区日本橋人形町三丁目3番6号  
TEL：03-5643-6228

所在地 大阪営業所  
大阪府大阪市中央区北久宝寺町四丁目2番12号  
TEL：06-4704-8225

秋田開発センター・横手開発センター



システム  
・  
サービス

クラウド倉庫管理システム

クラウドWMS業界シェア1位のクラウドWMSです。さまざまな業種・業態のビジネスを支援できる柔軟性、豊富な外部システム連携実績、現場目線の厚い支援で実績を伸ばしてきました。

アジア各国向け  
クラウド倉庫管理システム

英語・中国語・タイ語・ベトナム語に対応、東南アジアでの導入実績があります。海外でも安心して物流業務を遂行できるように支援します。

中国国内向け  
クラウド倉庫管理システム

「ロジザードZERO」の中国国内向けサービスブランドです。日本のノウハウが詰まったシステムを中国向けに最適化しています。

クラウド店舗管理システム

在庫管理に特化した店舗管理システムです。アプリのカメラ機能でバーコードをスキャン、各店舗の在庫を一元管理することができます。

オムニチャネル支援ツール

エンドユーザー様へシームレスな購買体験を提供する「オムニチャネル」を在庫面で支援するシステムです。

完全無料！物流倉庫紹介サービス

物流業務を委託したいメーカー様・通販事業者様と物流会社様をマッチングするサービスです。すでに800社様以上のご紹介実績があります。

物流・在庫管理の無料相談窓口

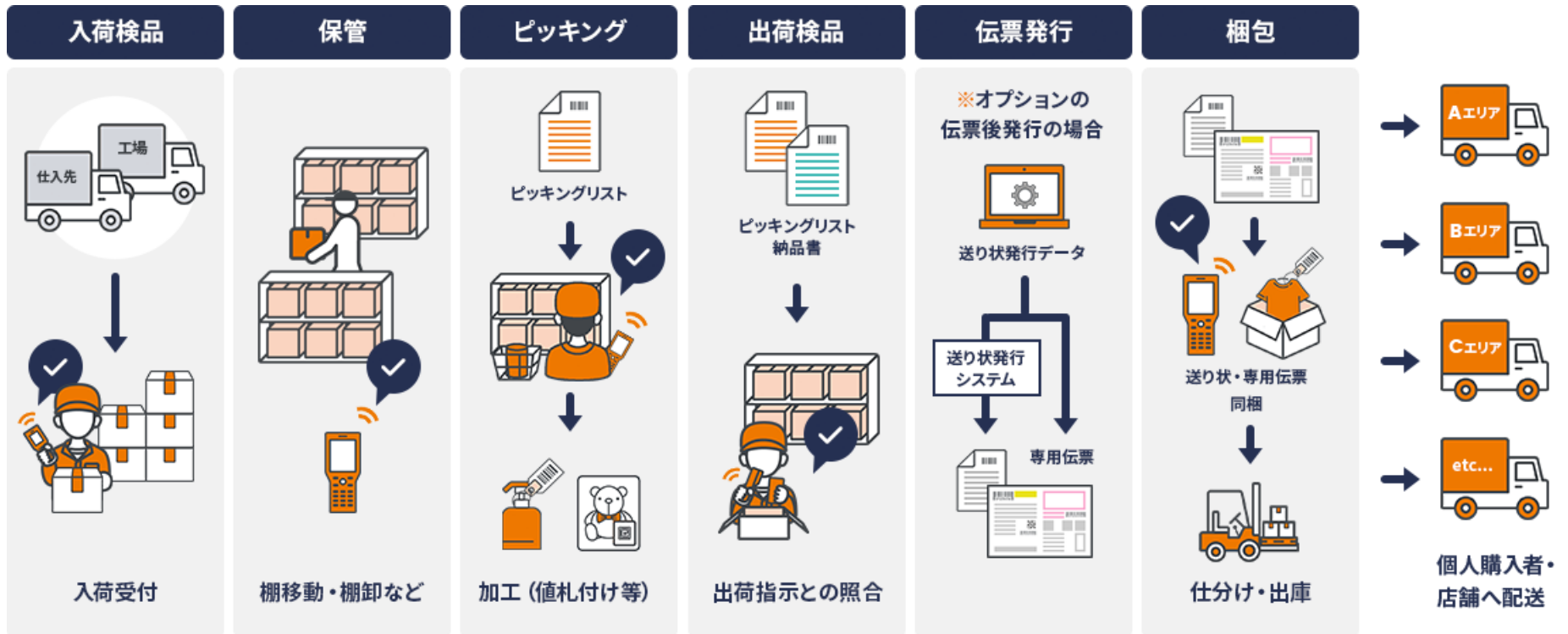
メーカー様・物販企業様・倉庫業様が抱える物流や在庫管理のお悩みを中立的立場でお伺いし、課題解決をお手伝いします。

# ロジガードZEROとは

## すぐ動く、あとから育つクラウド型倉庫管理システム



流通小売向けのBtoB出荷、EC物流、レンタル品管理まで、さまざまな業種・業態に対応したクラウド型のWMS（倉庫管理システム）です。  
標準機能をできるだけ活用してカンタン導入（最短1か月）、より現場にフィットさせるアドオン開発が可能です。



# クラウドWMS業界シェア1位！メディア掲載

物流・IT製品を取り扱うメディアやサービス比較サイトで、  
高くご評価いただいています。

国内最大物流ニュースサイト  
LOGISTICS TODAY



主要クラウドWMS 導入拠点数ランキング <small>(2020年6月末時点、LogisticsToday調べ)</small>			
社名	製品名	導入拠点数	
1位	ロジザード	ロジザードZERO	1244

第2回WMS関心度ランキング TOP30		
順位	サービス名 [社名]	関心度
1	ロジザードZERO [ロジザード]	30.3%

導入ランキングトップはロジザードの「ロジザードZERO (ゼロ)」

順位	サービス (企業名)	得票率
1位	ロジザードZERO (ロジザード)	56.1%

『2024SaaSトレンドアワード』  
中小企業賞受賞



『ITトレンド年間ランキング2024』  
資料請求数1位



国内最大の物流ニュースサイト  
「LOGISTICS TODAY」が実施する、「ク  
ラウドWMSランキング」において、4回  
連続1位を獲得しました。

2020年 : <https://www.logi-today.com/405032>  
2021年 : <https://www.logi-today.com/465880>  
2023年 : <https://www.logi-today.com/544572>  
2024年 : <https://www.logi-today.com/612595>

SaaS比較サイト「ビジトラ」と「ふる  
さと本舗」が人気SaaSを表彰するア  
ワード「2024SaaSトレンドアワード」  
において、従業員101名~500名以下の  
企業での使い勝手が評価される部門  
「中小企業賞」を授賞しました。

株式会社Innovation & Co.が運営する法人向  
けIT製品比較サイト「ITトレンド」で最も  
お問い合わせが多かった製品を紹介する  
「ITトレンド年間ランキング2024」におい  
て、「倉庫管理 (WMS) 部門」で資料請  
求数1位を獲得しました。

[https://it-trend.jp/award/2024/warehouse\\_management\\_system](https://it-trend.jp/award/2024/warehouse_management_system)

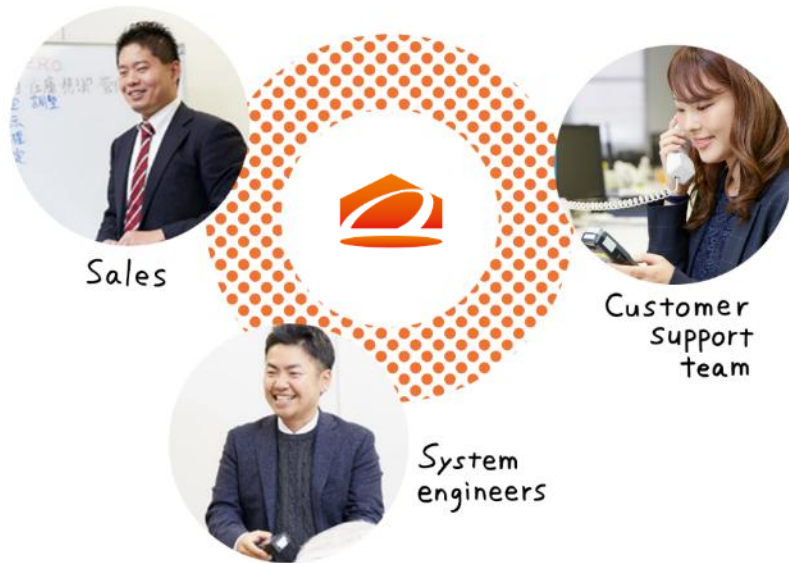


## ロジガードZEROの特長

1. 手厚いサポート体制、現場視点で課題解決に伴走
2. 周辺システムとの連携実績が豊富、スピーディーな導入を実現
3. 定期的なバージョンアップで機能を追加、常に最新のWMS
4. 数値が見える・結果がでる経営に欠かせないWMS
5. さまざまな業種・商品カテゴリに対応
6. システム連携の一例

# 手厚いサポート体制、現場視点で課題解決に伴走

## 営業段階から現場を訪問し、導入まで伴走



### ご提案から導入

ご提案にお伺いした営業が窓口として、お客様を担当させていただきます。ご契約いただけますと導入SEがアサインされ、お客様の業務フローを把握した上で、現場稼働まで一貫してご支援いたします。

### 導入後のサポート

365日、お電話またはメールにてシステムを熟知したサポートチームがご質問を承ります。ハンディターミナルの不具合や、データの取り込みエラーなど、すぐに解決できるようSEやプログラマーも常駐しています。新機能の説明会も開催しています。

受付時間 平日 9:00~19:00 / 土日祝 10:00~19:00

## ユーザー様の声



カスタマーサポートの方は大変親切に教えてくれるので、気になる点があれば遠慮なく電話しています。



ロジガードさんのおかげでお客様の役に立てた、やっぱり僕らとしても強いパートナーさんだと、非常にありがたい存在です。



マニュアルのURLだけ送られてきて自分で見て、じゃない。丁寧に親切。最後までちゃんとサポートしてくれます。

# 周辺システムとの連携実績が豊富、スピーディーな導入を実現

## 開発工数やコストを削減

基幹システム、カートシステムや受注管理システムなど、周辺システムとの連携実績が豊富。標準連携を積極的に増やしているため開発工数・納期を短縮でき、スピーディーな導入が可能です。その他のシステムとの連携実績もございます。ご相談ください。

商 流	BtoC		BtoB			
	ECカート	OMS	基幹システム・ERP			
	店舗		BtoB ECカート			
				分析		
	自動出荷	オムニチャネル				
	SHIPPInno	ロジザードHOCE				
	logiec	倉庫紹介				
		ロジザード・マッチン				
物 流	換払い		RFID機器	生産管理システム	防犯カメラ	POSレジ
			AsReader.	Othello Connect.	safile	スマレジ
	帳票発行サービス	送り状	業務効率化		物流ロボット・WES	
	帳票	マテハン・その他				

**ロジザードZERO 関連図**

クラウドWMS業界シェアNo.1! 周辺システムとの標準連携を強化しているロジザードZEROの関連図です。

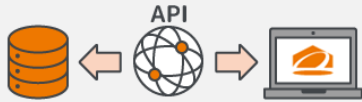
公式サイト

# 定期的なバージョンアップで機能を追加、常に最新のWMS

## お客様の販売戦略・事業拡大に合わせた最新機能の実装・ご提案

市場の変化やDX、業務効率化といったニーズに応えるため、バージョンアップや周辺システム連携を強化し続けています。クラウドサービスのメリットを受けていただきたいため、標準機能を最大限に活用、独自の運用はアドオン開発で機能に落とし込む、現場目線のご提案が好評です。

### 周辺システムとの標準連携



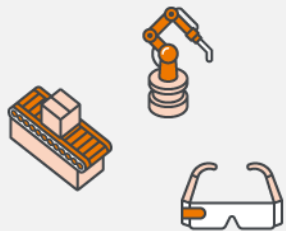
ロジガードZEROは周辺システムとの自動/API連携に、積極的に取り組んでいます。すでに標準連携に対応している基幹システムや受注管理システムはオプション機能としてご利用いただけます。

### BtoB/toCの最新機能



入荷看板の出力機能やピッキング検品、トータルピッキング仕分け、通販でしたら同梱物管理機能、また、セキュリティ強化に関する機能などをバージョンアップで実装しています。

### 物流オートメーション化



省人化・省力化に注目が高まっています。ロジガードでは物流ロボットやコンベヤなどのマテハン連携、RFID対応、独自のソリューションサービスで、物流現場に合わせた自動化をご提案します。

### オムニチャネル・OMO・D2C



オムニチャネルに在庫統合は欠かせません。店舗在庫管理オプションやオムニチャネルオプションを活用することで、在庫面からオムニチャネルを支援します。

# 数値が見える・結果がでる経営に欠かせないWMS

## 安定稼働20年以上の実績、物流のプロが選ぶシステム

在庫・入出荷・作業実績をリアルタイムに可視化できます。人の勘や経験に頼らず、データに基づいた判断で在庫最適化・リードタイム短縮・コスト削減を実現するため、分析・生産性管理ツールとのAPI連携により「数字で動く現場」を構築。経営層にとって欠かせない正確な数値を、日々の現場から自動的に集めて経営改善につなげます。



CSV項目	ヘッダ表示名	照会付けデータ
1	契約者ID	契約者ID
2	契約者名	契約者名
3	荷主ID	荷主ID
4	荷主名	荷主名
5	倉庫ID	倉庫ID
6	倉庫名	倉庫名
7	荷主出荷NO	荷主出荷NO
8	業務区分ID	業務区分ID
9	業務区分名	業務区分名
10	出荷ステータス	出荷ステータス
11	出荷予定管理番号	出荷予定管理番号
12	出荷予定管理番号	出荷予定管理番号
13	出荷指し管理番号	出荷指し管理番号
14	出荷指し管理番号	出荷指し管理番号
15	出荷伝票NO	出荷伝票NO
16	ピッキングNO	ピッキングNO
17	取引先ID	取引先ID
18	取引先名	取引先名

分析ツール

BIツール

生産管理ツール

日本全国の物流現場からロジガードZEROを介して出荷される荷物は、年間9,400万件に及んでいます。  
(2025年6月集計)

さまざまな荷主様（メーカー様・通販事業者様）の商材を取り扱う倉庫様に多く採用頂いているロジガードZEROは、**物流のプロに選ばれたシステム**です。

# さまざまな業種・商品カテゴリに対応

## 標準機能＋アドオン開発でぴったりの運用を実現

20年以上で培った物流ノウハウを活かし、物流倉庫での業務が一通り可能な細部にまでこだわった機能を網羅しています。標準機能では対応できない自社のオリジナルな運用、例外的な運用や商習慣などはアドオン開発を中心に、クラウドサービスを活かしたご提案をいたします。

倉庫・3PL事業者

メーカー・製造業

小売・EC事業者

卸売業者

ファッション

靴・鞆・小物

雑貨

日用品

美容・コスメ

健康食品

食品・スイーツ

飲料

スポーツ用品

カー用品

ベビー用品

介護用品

家電

電子機器

インテリア

医薬品

梱包資材

部品・パーツ

什器

原材料

### アドオン開発とは

クラウドWMS「ロジザードZERO」の標準機能本体には手を加えず、その外側に“追加機能”をつける開発手法。

「現場の課題を解決しつつ、システムの未来も守る」標準の良さをそのままにと柔軟性の「いいとこどり」がアドオン開発です。

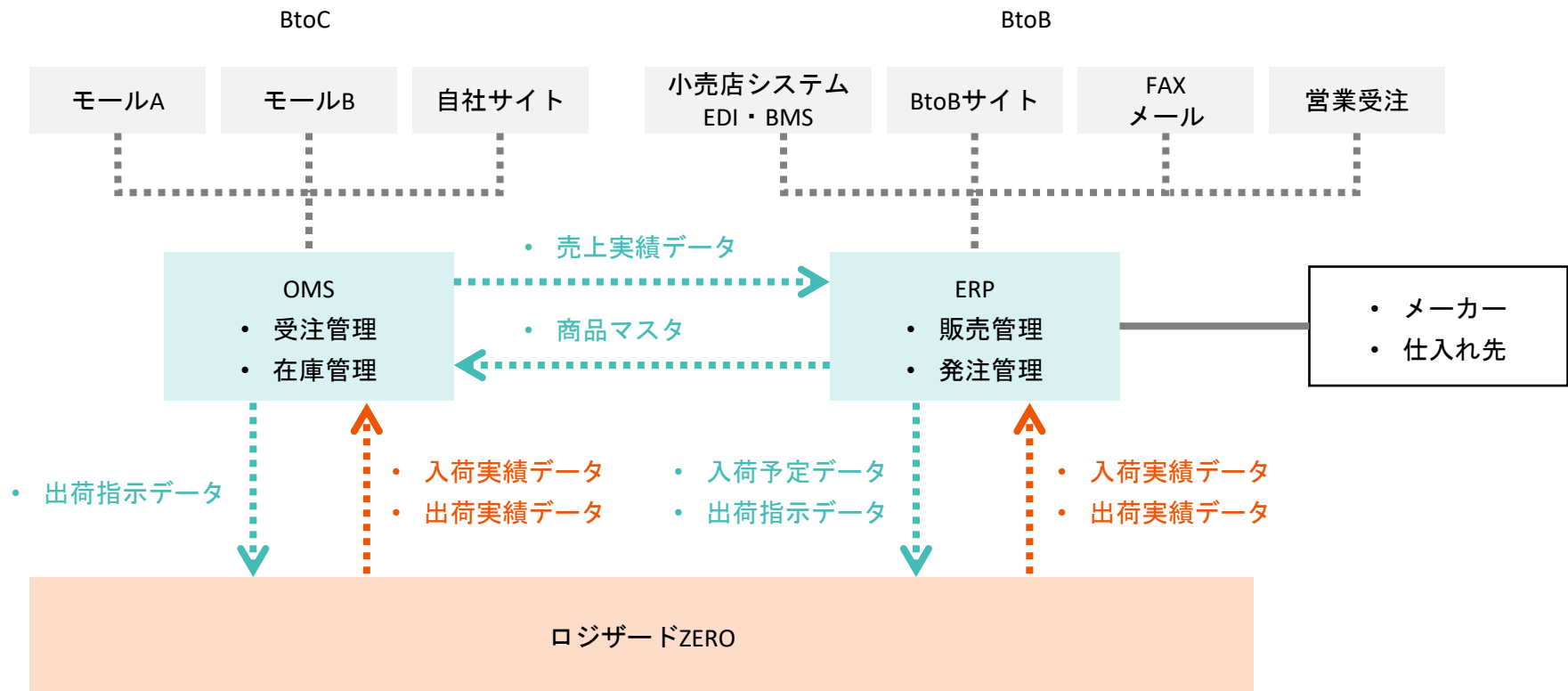
# システム連携の一例

## BtoB・BtoCのどちらにも対応

複数の販売チャンネルが存在する物流現場でも、ロジガードZEROは標準機能で対応可能です。

20年以上の蓄積したノウハウから最適なシステム連携をご提案いたします。

図は通販をはじめとするBtoC・卸をはじめとするBtoBにて販売を行っているお客様のシステム構成の一例です。





## 機能面

1. 主な機能
2. 在庫・状況照会機能
3. 複数倉庫・複数荷主管理機能
4. 周辺システム

# 商品管理の主な機能

正確な在庫管理や効率的なオペレーションを実現する機能が実装されています。  
それぞれの機能は商品特性やお客様の運用に合わせてON/OFFが可能です。

## 品質区分



A品、B品、不良品のステータス管理ができます。  
区分によって引当の指定が可能、ステータス名を  
「汚れ」「箱潰れ」など自由に編集できるため、  
さまざまな使い方ができます。

## 同梱物管理



詳細資料あり

チラシやノベルティなどの誤出荷を防ぐ機能です。  
商品の購入回数に応じて同梱パターンを細かく設  
定でき、必要な同梱物と必要な個数分が記載され  
たピッキングリストを出力します。

## 入荷日管理 先入先出

20XX.XX.XX



先入先出の機能です。入荷日管理は商品マスタか  
ら商品単位で「する/しない」の設定が可能です。  
先に入庫した商品を優先的に引当にかけることが  
できるため、古い商品が残りません。

## 有効期限管理



賞味期限などの有効期限管理ができます。「引当  
不可日数」の指定もできるため、日数に応じて自  
動的に引当不可にします。有効期限を軸にした在  
庫検索も可能です。

## セット品管理



セット品作成、単品在庫へのバラシ機能です。  
管理方法は2パターンに対応しており、1つめは予  
めセットにした状態、もう1つはバラで管理して  
いる状態からの保管→ピッキングにも対応してい  
ます。

## ロット管理 シリアル管理



ロット単位・シリアル番号単位での出荷管理がで  
きます。  
ロット管理は入荷から管理することができ、ロッ  
トを指定しての引当が可能です。シリアル管理は  
トレーサビリティ管理にご利用いただけます。

# ピッキングに関する機能

## ハンディ ピッキング検品



ハンディターミナルを使用して、ピッキング対象商品のチェックができます。ピッキングしながら出荷対象の商品の正誤チェックが可能となり、誤ピッキングの防止が可能です。

## ペーパーレス ピッキング



詳細資料あり

ピッキングリストを使わずに、ハンディターミナルの機能で対象商品のチェックをすることができます。資材コストを削減し、ピッキング精度向上が実現できます。

## トータル ピッキング



詳細資料あり

仕分け工程をハンディを使って簡単に実現できます。トータルピッキングしながら仕分ける方法、トータルピッキング後に仕分ける運用のどちらも標準機能で実現可能です。

## 卸出荷フロア別 ピッキング機能



詳細資料あり

ピッキングリストをブロック別など任意の条件で分割し、分割単位でピッキング・検品を行うことが可能です。1伝票に対して作業員1人で実施した作業を複数人で分割できます。

# 保管・出荷に関する機能

## 荷姿管理



詳細資料あり

オプション

ケース・ボール・バラ単位の入出荷管理機能です。ケース・ボール・バラでバーコードがわかれている場合はこちらをご提案させていただきます。また、システム上では全てバラ管理となります。

## Wトランザクション



詳細資料あり

ピッキングとストック（保管）のエリアを分けて補充を行う運用が可能です。エリアを分けることで、ピッキングエリアを小さくすることができ、歩行作業導線を短くすることが可能です。

## 分納出荷指示



卸出荷の出荷指示時に、引当可能数を算出し、欠品が発生する場合は、引当可能数のみ出荷指示を行い、欠品群を自動で出荷予定として再登録する機能です。

## 出荷先バッチ



詳細資料あり

卸出荷の処理を「取引先・出荷先」毎にまとめて出荷を行うことができます。また、引当処理時に検索条件を絞ることで、現場の作業効率が良いように伝票をまとめることも可能です。

## 受払在庫検索 滞留在庫検索



詳細資料あり

受払在庫検索：月初在庫、当月総入荷数、当月総出荷数、月末在庫などが確認できます。  
滞留在庫検索：最終出荷日（もしくは入荷日）が古い、滞留している在庫の検索ができます。

## 発注点管理



詳細資料あり

商品マスタに発注点を登録し、在庫数が発注点の下限を下回ったら、設定した時刻に指定された人宛メールが送信されます。時刻は複数設定できます。

# 効率化・省力化に便利な機能

## 倉庫の リアルタイム 状況画面



### 詳細資料あり

倉庫に大きなモニターを置いて利用します。ロジガードZEROの画面を開かずに、リアルタイム（5分で自動更新）で入荷作・出荷作業の進捗状況を確認することができます。

## RFID



### 詳細資料あり

### オプション

RFIDは、電波によってモノや人の識別、情報の保管や出力を可能にする技術です。非接触で複数のタグを一括で読み取れるといった特徴があり、物流業界でも注目されています。

## OCR 対応



### 詳細資料あり

### オプション

従来は手入力で登録が必要であった「日付情報」や「ロット番号」などの文字の在庫キー情報を、ハンディターミナルでOCRの読み取り（文字列の読み取り）ができます。

## GS1対応



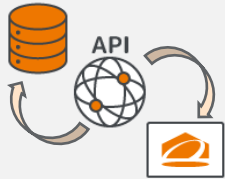
### 詳細資料あり

### オプション

ロジガードZEROでGS1バーコードの読み取りが可能です。食品や医薬品の賞味期限や薬効期限などの管理に対応できるようになりました。

# 周辺システムとの連携

## 自動連携



### オプション

商品マスタデータ、受注データ、出荷実績データ、在庫データなどの自動連携により、業務の効率化が可能となります。すでに標準連携に対応している基幹システムや受注管理システムはオプション機能としてご利用いただけます。

## 物流ロボット 連携



### 詳細資料あり

### オプション

「移動」の役割を担う搬送系ロボットのうち、棚搬送(GTP)型ロボット、自律協働型ロボット、ロボットソーターとの標準連携を進めています。物流DXをご検討中の企業様にもおすすめです。

## Amazon ベンダー セントラル連携



### 詳細資料あり

### オプション

Amazon倉庫へ出荷する際に、検品・梱包のデータが印字されたSSCCラベルを自動発行し、箱毎のASNデータをAmazonに自動送信が可能です。手入力の手間を省くことができます。

## 佐川送り状 発行API連携



### 詳細資料あり

ロジガードZEROで引当処理または出荷検品をしたのちに、佐川急便の提供するAPIを活用すること自動で送り状のPDFを生成し、送り状の印刷ができます。

## 店舗管理 オプション



### 詳細資料あり

### オプション

アプリのカメラ機能でバーコードをスキャンし、各店舗の在庫を一元管理できます。主に物販を行う小売店様にご好評いただいております。

## OMO オプション



### 詳細資料あり

### オプション

エンドユーザー様へシームレスな購買体験を提供する「オムニチャネル」を在庫面で支援する、オムニチャネルオプションです。在庫情報を統合し、最適な拠点に引当をかけます。

# セキュリティ関連機能

ロジガードZEROでは、不正ログイン防止のための各種機能を備え、お客様の大切なデータを安全に保護しています。

## ログインパスワード設定機能



ログインパスワードの文字種制限、使用期限（アラート日数・パスワード再設定）を設定できます。一定回数ログインパスワードを誤った場合のアカウントロック機能を搭載しています。

## 多要素認証（MFA）対応



ログイン時に複数の方法で本人確認を行う仕組みです。不正アクセスを防止し、より高いレベルのセキュリティを実現します。

## グローバルIPでのログイン制御機能



契約者単位でアクセス元のグローバルIPを制限できます。指定されたグローバルIPのみログインを許可することで、利用拠点や端末を限定することができます。

## 権限ロール機能



ユーザーの所属に応じて、管理画面の閲覧制限やハンディターミナルの操作権限設定が可能です。例えば、ユーザー編集画面を管理者のみ編集可能にできます。

## 個人情報マスキング機能



出荷データに含まれる、住所や氏名をマスキングする機能です。保持期間を設定すると、以降指定した情報がマスキングされ、閲覧できなくなります。

## 操作履歴参照機能



誰が・いつ・どの機能で・どのような操作を・どこ（IPアドレス）から実施したか、確認することができる機能です。（ハンディターミナル操作履歴はオプション）

# 在庫・状況照会機能

在庫情報はシステムを通して共有することで、テキストを打つ時間や電話を省略することができ、打ち間違いや聞き間違いといった人的ミスをぐんと減らすことができます。

## 在庫照会



特定のロケーションに何が入っているか確認したい時や、在庫ズレが起きた際のアテをつけるのに、**ロケーション軸の検索**が役立ちます。

ロケーションの空き具合を確認したい場合は、「空ロケーション一覧出力」機能があります。複数の倉庫に在庫を保管している場合は、一括で在庫情報を閲覧することができます。

### 確認できる項目

- 商品ID
- 品質区分  
(例) A品、B品
- 在庫数
- ロケーション

## 在庫状況照会



お客様からすぐに出荷できる**在庫数(出荷可能数)**を聞かれている、**入荷予定を含めた販売できる総数(販売可能数)**を聞かれている、という場合は「在庫状況照会」をご確認ください。

### 確認できる項目

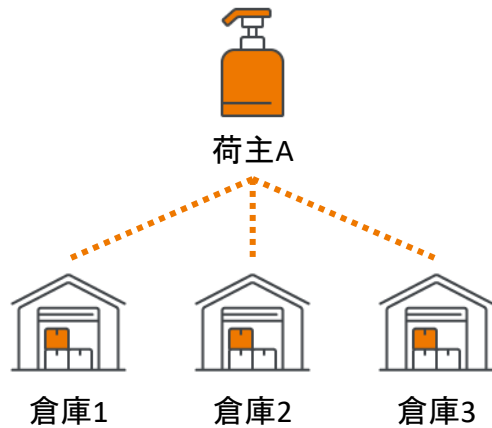
- 品質区分  
(例) A品、B品
- 出荷予定数
- 入荷予定数
- 出荷可能数
- 在庫数
- 販売可能数

# 複数倉庫・複数荷主管理機能

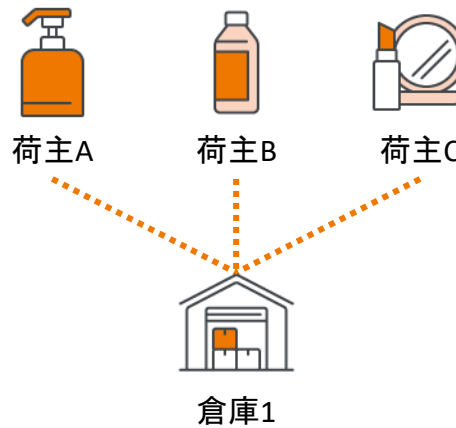
標準機能内で複数倉庫、複数荷主の管理が可能です。

倉庫拠点と荷主様それぞれの環境を作成し、必要な環境を紐付けることで、一元管理を行うことができます。

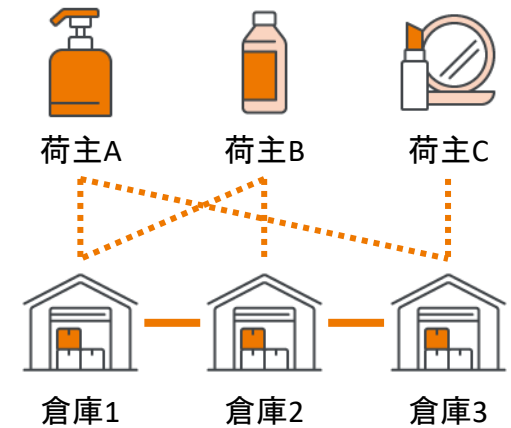
## 複数倉庫



## 複数荷主



## 複数倉庫・複数荷主



## 複数倉庫照会機能

※倉庫・ロケーション・商品ID単位 表示例

倉庫名	ブロック	ロケーション	商品ID	商品名	品質区分	在庫数 (引当数を含む)	引当数
東京倉庫	A	001-001-01	100001	商品A	良品	100	20
東京倉庫	A	001-003-05	100001	商品A	良品	50	0
大阪倉庫	B	002-001-02	100001	商品A	良品	50	0

# 周辺システム

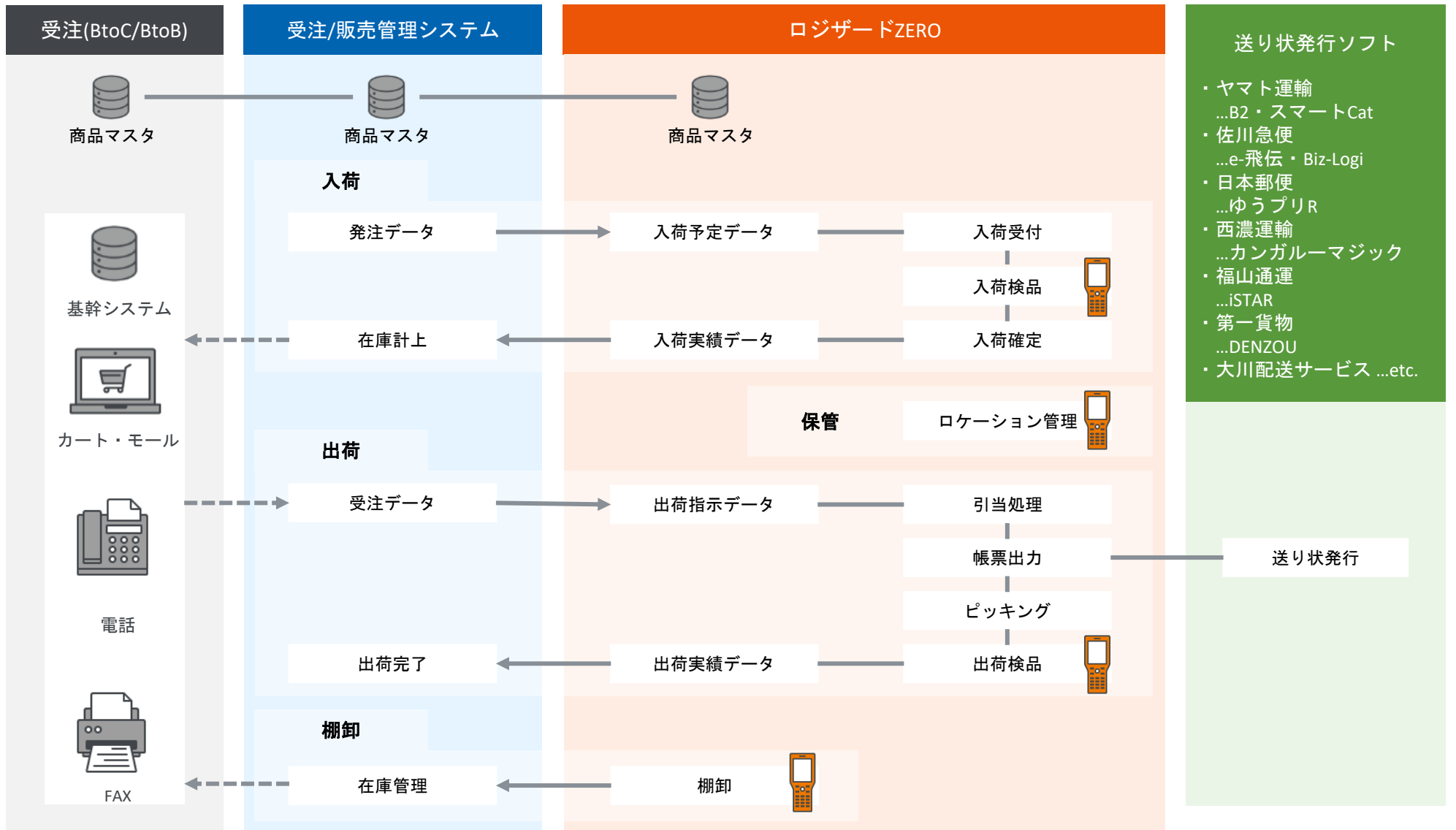




## 運用面

1. 基本の業務フロー
2. 運用イメージ
3. ハンディターミナル業務イメージ
4. 固定ロケーションとフリーロケーション

# 基本の業務フロー



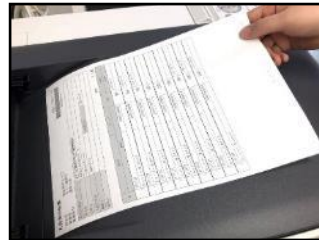
# 運用イメージ

詳細資料あり

## 入荷



入荷予定情報を登録。



着荷したら入荷受付、  
入荷受付伝票を印刷。



商品にバーコードが無い  
場合はラベルを発行。



入荷受付伝票のバーコード  
をスキャン。



商品バーコードをスキャン  
(検品)・確定。

## 保管・移動



移動元ロケーションバー  
コードをスキャン。



移動対象の商品バーコード  
をスキャン。



移動先ロケーションへ  
商品を格納。

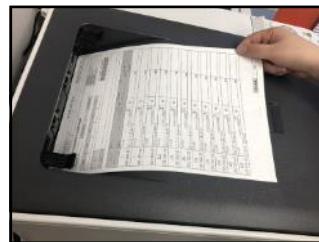


移動先ロケーションバー  
コードをスキャン・確定。

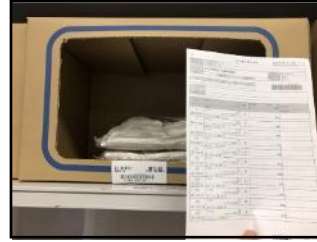
## 出荷



出荷予定情報を登録。



引当、出荷指示画面より  
ピッキングリストを印刷。



該当ロケーションから商  
品をピック。



ピッキングリストのバー  
コードをスキャン。



商品バーコードをスキャン  
(検品)・確定。

# ハンディターミナル業務イメージ

## 検品

入荷

保管

出荷

予定データと照合して商品が合っているか、員数が合っているか確認をします。（掛け打ち可能）



## エラー内容



予定外です



数量が超過しました

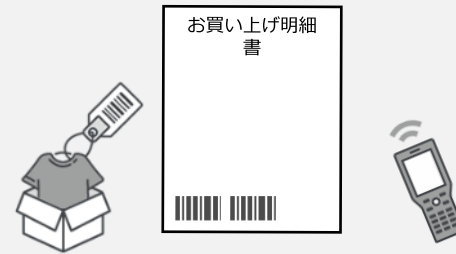


不足があります

## 返品入荷 ※通販限定

入荷

お買い上げ明細書を使うことで返品処理がスムーズです。返品理由の追加、集計データのエクスポートが可能です。



返品理由登録  
1：長期不在  
2：受取拒否  
3：住所不明  
4：その他

## 3点検品 ※通販限定

出荷

お買い上げ明細書のテレコを防ぐことができます。



# 固定ロケーションとフリーロケーション

運用に合わせて、ロケーションの管理方法をお選びいただけます。

## 固定ロケーション

商品ごとに、  
保管するロケーションを決める  
運用方法です。



- 商品の位置感を把握できる
- 定位置での管理で異常を発見しやすい

## フリーロケーション

商品ごとの棚を固定せず、  
空いている棚にどんどん格納する  
運用方法です。



- 空いている棚を効率的に活用
- 廃盤商品のために棚を空ける必要がない

## ロケーションバーコード



いずれの管理方法でも、ロケーションバーコードと商品を紐づけるため、どこに何の商品が格納されているが分かるようになります。

## ピッキングリスト

ブロック名称		
	ロケーション	数量
A 001-001-01	バーコード 在庫キー-1、在庫キー-2	
	A001 テスト商品001 2300000173253 *** **	2
	bbbb 123-123-12	A002 テスト商品002 2300000173252 *** **

ピッキングリストにはロケーションバーコードが印字されるので、迷うことなくピッキングできます。

※最適なロケーションの管理方法が分からない場合、  
ロジザード社員が現場を見て最適な運用方法をご提案させていただきます。  
※効率的にピッキングできる設定をロジザード社員とご相談しながら  
ロケーションバーコードの順番を決めていただくことができます。



## 情報セキュリティと信頼性への取り組み

# 国際基準に裏付けられたセキュリティ体制

ロジガードでは、国内外の基準に沿った堅牢な情報管理体制を確立しています。  
技術的な防御だけでなく、社内教育や運用プロセスまでを含めた総合的なセキュリティマネジメントを実践し、  
安心して利用できるクラウドサービス環境を維持しています。

## ● プライバシーマーク (Privacy Mark)

当社では、一般財団法人日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)が付与する「プライバシーマーク」を取得しています(認定番号 21004458(04)、有効期限 2026年4月12日)。  
これは、「個人情報を適切に管理している」と評価された事業者が使用できるマークであり、社内での情報管理や社外委託先の監督、情報漏えい防止などの仕組みが厳しく審査されています。お預かりした機密性の高い情報も、安心してお任せいただける体制を整えています。

## ● ISMS (情報セキュリティマネジメントシステム) 認証

当社の情報セキュリティ体制は、JIS Q 27001:2023 (ISO/IEC 27001:2022) 規格に基づくISMS認証を取得しています(登録番号 ICMS-SR0338、登録年月日 2019年12月19日)。  
対象範囲は「倉庫管理クラウドサービス事業」「物流情報システムの開発及び販売」「物流業務・小売業務コンサルティング」およびそれに付帯する業務と幅広く、情報資産の機密性・完全性・可用性を維持するための体制を構築しています。

## ● ISMSクラウドセキュリティ認証

クラウドサービスを提供・利用する事業者として、当社はISMSクラウドセキュリティ認証 (JIP-ISMS 517-1.0) を取得しています(登録番号 Cloud-SR0338、登録年月日 2021年1月22日)。  
登録範囲には当社のクラウドサービス「Logizard ZERO」および「Logizard ZERO-STORE」が含まれ、AWS・エクイニクス・ジャパン株式会社が提供するデータセンター・Oracle Cloud Infrastructure などのデータセンター環境を活用するクラウドサービス事業者・利用者の双方に対応しています。この認証取得により、社内システムだけでなくクラウドサービスでも高水準の安全性と信頼性を実現しています。

## ● SOC2 Type1 Type2

米国公認会計士協会 (AICPA) で定める『Trustサービス規準』に基づき評価された、保証報告書となります。カテゴリには、必須項目である「セキュリティ」と任意項目となる「可用性」「処理の整合性 (インテグリティ)」「機密性」「プライバシー」の5つのカテゴリから構成されており、当社では、「セキュリティ」のカテゴリを採用しております。  
評価の時点や期間により、「Type1レポート (ある特定の日における情報セキュリティに係る内部統制が適切に整備されているかについて評価を受けたレポート)」と「Type2レポート (一定の期間にわたって、情報セキュリティに係る内部統制が適切に整備されかつ有効に運用されているかについて評価を受けたレポート)」2種類の報告書があり、ロジガードでは2025年10月にType1、2026年1月にType2を取得しています。